

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

評価認証推進機構株式会社

②施設・事業所情報

名称： 古山保育園	種別： 保育所
代表者氏名： 喜多田 道代（園長）	定員（利用人数）： 30名
所在地： 三重県伊賀市蔵縄手425番地	
TEL： 0595-39-0820	ホームページ： 社会福祉法人伊賀市社会事業協会 http://www.iga-sjk.or.jp/children_detail.php?id=14
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 昭和35年5月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）： 社会福祉法人 伊賀市社会事業協会	
職員数	常勤職員： 6名 非常勤職員： 1名
専門職員	保育士 5名、栄養士・調理員 1名
施設・設備の概要	保育室2、乳児室1、遊戯室1、調理室1、医務室1、事務室1他

③理念・基本方針

古山保育園

- 理念 豊かな人間性をもった子ども
- ・ 健やかな心身の発達の保障
 - ・ 保護者の社会的活動の支援
 - ・ 地域に根ざした保育

保育目標

- ・ 健康で明るく元気な子ども
- ・ なかよく遊ぶ子ども
- ・ 創意工夫する子ども
- ・ 感性豊かな子ども
- ・ 自分のことや身のまわりのことを自らできる子ども
- ・ 自然に親しみ遊ぶ子ども

④施設・事業所の特徴的な取組

地域の在宅親子を対象に子育て支援事業「古山あそぼう会」や、長寿社会教室参加の方々との世代間交流、文化祭や友愛の集いなどの地域交流、地域行事参加をしている。地域の日本画家による絵画指導を数回していただき取組んでいる。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成 29 年 10 月 5 日（契約日） ～ 平成 30 年 3 月 27 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0 回（平成 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

- ・ 少人数保育で、子ども一人ひとりへの配慮、全体への配慮が行き届いている。
古山保育園の朝は、伊賀市のにんにん体操で始まる。異年齢交流の中でのびのび育ち、アットホームでゆったりとした時間が流れている。
- ・ 古山保育園の利用者は現在二十名余りで、昨年隣の古山小学校が統合されたことを鑑み、地域の子どもの中長期的な展望を踏まえて近隣の園との交流を心掛けている
- ・ 3・4・5歳児は一クラスとして異年齢間交流を持ちながら、発達を支援している。
- ・ 園独自の年間指導目標を設定している。前年の反省のもとに、次年度の行事や活動の計画を策定している。
- ・ 地域との定期的な会議や施設訪問、催しの参加や招待など地域との連携が密で、地域に見守られながらの保育の場となっている。
地域の住民や民間企業から寄贈された数多くの蔵書があり、園児・保護者に貸出しをしている。また地域の農家の畑を借りてのいも作りや地域のブルーベリー農園の栗拾いやブルーベリー狩りも楽しんでいる。卒業式や運動会には近所の住民が多数参加してくれるなど、地域が見守り地域と共に育てている園である。
- ・ 法人内に保育の質の向上に向けた「リーダー研修会」等多くの委員会があり、毎年様々な課題が設定され、園長が各園から吸い上げた意見等を検討し結果を園に返し実施する改善の取組がある。
- ・ 毎月、保護者参加の行事を行っており、保護者の保育参加が活発に行われている。

◇改善を求められる点

- ・ 各年代に最適な保育を十分に確保するための更なる工夫が望まれる。
- ・ 少人数で全体を見渡せる状態で現状特に問題とはなっていないが、できれば法人全体で適用される法令、要求事項の一覧表等を作成し、遵守していることの確認（コンプライアンス状況）をチェックする体制の整備も期待したい。
- ・ 未満児の連絡ノートの手相手（保護者）側の記入欄が小さく、文字が細かくなり読み辛く保護者も書き辛いことから、改善が望まれる。
- ・ 担任の辞職等による交代時に、子どもや保護者が戸惑わないような配慮や保護者への情報連絡が求められる。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

- ・評価検討をしていく中で、職員で自園の長所、課題などについて話し合うことができました。
- ・長所はアピールし、より一層の創意と工夫をしていきたいと思ひます。
- ・第三者評価を受審し、自園の課題と改善点を真摯に受けとめ、改善を図りながら資質向上に努めたいと思ひます。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。